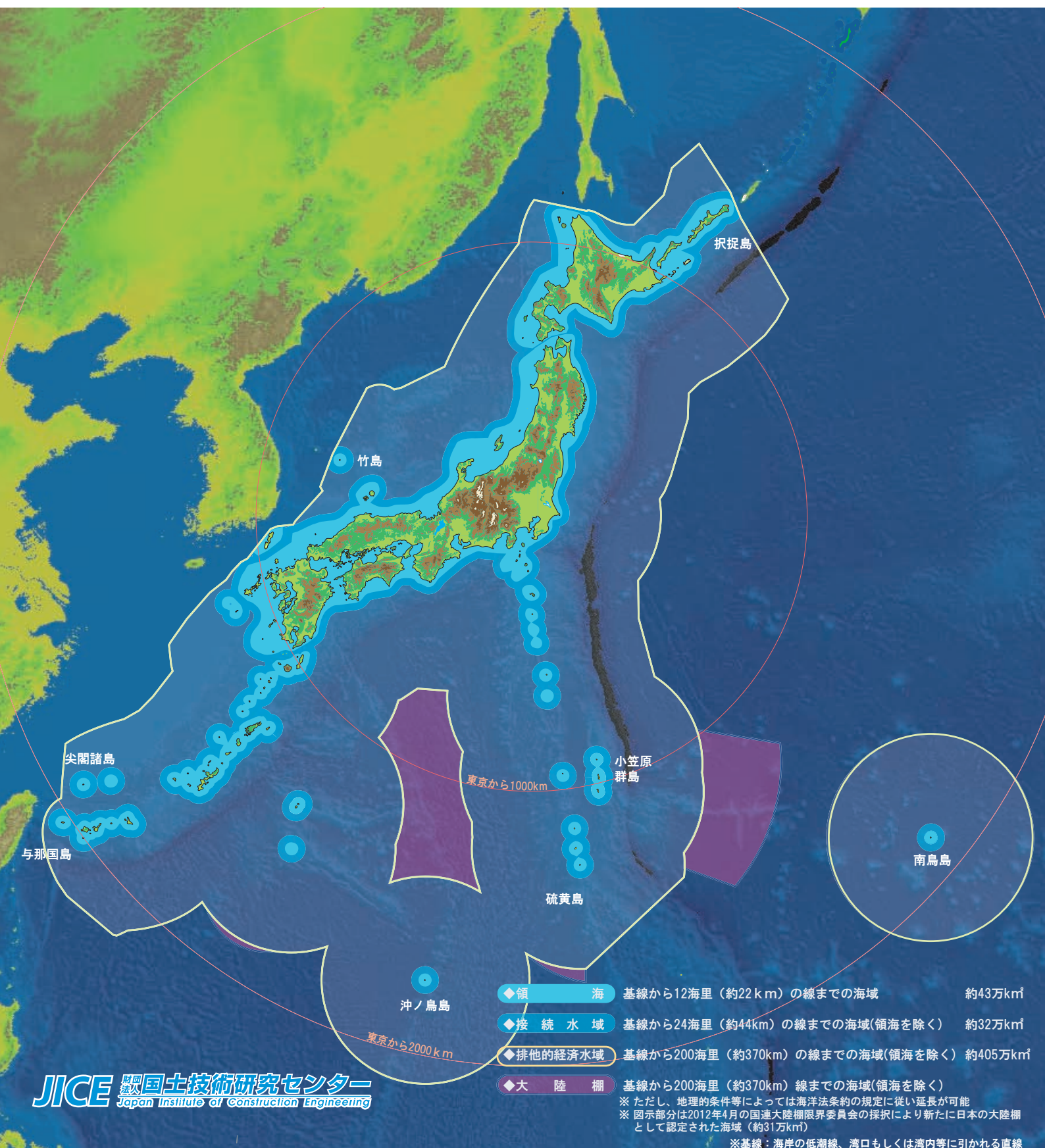


JICE REPORT

2012/第22号

REPORT OF JAPAN INSTITUTE OF CONSTRUCTION ENGINEERING



今号の表紙は、日本の「領海」や資源の開発等に係る主権的権利が認められている「排他的経済水域」等について示しています。

「国連海洋法条約」により、海は自由に航行することができる「公海」、日本の主権が及ぶ「領海」（基線^{※1}から12海里^{※2}（約22km））、密輸や不法入国の防止等のために必要な規制を定めることができる「接続水域」（基線から24海里（約44km））、魚などの水産資源石油やガス、鉱物などの資源を日本の支配下におくことができる「排他的経済水域」（基線から200海里（約370km））（EEZ）の4つに分けられています。

また、天然資源の開発等に係る主権的権利が認められている「大陸棚」は、基線から200海里（約370km）の海底及びその下ですが、地理的条件等によっては海洋法条約の規定に従い延長することができます。平成24年4月に国連の大陸棚限界委員会により日本の最南端の沖ノ島島の北方など太平洋の4海域約31万平方キロメートルを新たに日本の大陸棚として認める勧告が採択され、海底資源の採掘権を主張できる範囲が広がりました。

陸地の国土の面積は約38万平方kmで、世界第60位の大きさですが、日本列島の島々の海岸線から始まる日本の領海や排他的経済水域の面積は約447万平方kmあり、世界第6位の広さなのです。

このように海に囲まれたわが国では、わが国をとりまく海にも目を向けて行く必要があります。

海域の面積

順位	国名	領海と排他的経済水域を 合わせた海域の面積		国土面積
1	アメリカ	762万平方km	国土面積の0.8倍	963万平方km(3位)
2	オーストラリア	701万平方km	国土面積の0.9倍	769万平方km(6位)
3	インドネシア	541万平方km	国土面積の2.9倍	190万平方km(15位)
4	ニュージーランド	483万平方km	国土面積の17.9倍	27万平方km(73位)
5	カナダ	470万平方km	国土面積の0.5倍	998万平方km(2位)
6	日本	447万平方km	国土面積の11.8倍	38万平方km(60位)

出典) 各国の海域面積は、アメリカ国防省LIMITS IN THE SEAS, Theoretical Areal Allocations of Seabed to Coastal States
日本の海域面積は、海上保安庁ホームページ、各国の国土面積は総務省統計局「世界の統計2009」より

※1 領海及び接続水域に関する法律政令において、基準となる海岸線を「基線」として定めています。

※2 海里とは、主に航海や航空で使う距離の単位です。赤道の長さ（約4万km）から計算された単位で、1海里=1852メートルです。